

平成30年度 宮城県校友会定時総会

令和元年6月29日（土）、仙台国際ホテルにおいて橋本博之校友会副会長（67回）のご臨席を賜り、平成30年度宮城県校友会定時総会が開催されました。

亙理 滋 県校友会副会長（67回）が開会を宣言し、議長に亙理 薫 会員（72回）、副議長に前田彰恵会員（91回）が指名され議事に入りました。議事録署名人に川村真之会員（90回）、平井丈斗会員（99回）が指名されました。佐藤真奈美県校友会会長（73回）の挨拶に続き、橋本副会長から校友会本部や学内の動向についてのお話を拝聴しました。

議事に先立ち物故者のご冥福を祈って黙祷を捧げました。はじめに校友会定時総会、歯学会評議員会、宮城県校友会会務についての報告がありました。提出された議案はすべて原案通り承認され、平井すみ江（63回）・長尾 優（78回）の県校友会監事より、監査の結果すべて適切に運営されているとの報告を受けました。

宮城県校友会会長・監事の改選に関して皆川 亨 選挙管理委員会委員長（67回）より、二宮孝朗会員（76回）が立候補を表明したので次期会長として決



橋本副会長(左)と
佐藤会長(右)



二宮次期会長(左)、長尾副
会長(中)、亙理副会長(右)

定する旨の説明がありました。二宮次期会長が登壇し大きな拍手をもって迎えられました。監事の改選については現職の留任を望む意見が出され、満場一致で可決しました。

長尾 優 県校友会副会長より閉会の挨拶があり、記念撮影ののち懇親会がスタートしました。佐藤会長の挨拶に続いて、橋本副会長から佐藤会長へのねぎらいと二宮次期会長への激励の言葉がかけられました。吉田守克会員（76回）が本部校友会表彰を受賞され、橋本副会長より感謝状と記念品が贈呈されました。

そして佐々木善夫会員（49回）の、乾杯のご発声で喉をうるおしました。今年卒後25年を迎えた83回卒の森 拓也県校友会庶務厚生理事が、ジュビリー 5025に出席した時の様子を報告しました。来賓の先生を囲んで酒宴はおおいに盛り上がりみせ、会場の先生方からは任期を満了した佐藤会長へのねぎらいの言葉がかけられました。

そして最後は二宮次期会長が音頭を取り、お約束の『銭形平次』を唱和し懇親会がお開きとなりました。今後も役員一同で宮城県校友会を盛り立ててまいります。新執行部もよろしくお願いいたします。



平成30年度 宮城県校友会定時総会 令和元年6月29日 於 仙台国際ホテル

（川村 貴・81回記）